

抗議！ 12月22日、沖縄・米軍北部訓練場の返還式典は安倍政権のまやかし！

高江ヘリパッド建設工事の即時中止を！ 沖縄・改憲阻止緊急署名にご協力ください！

◆沖縄・高江オスプレイパッドの建設工事完了へなりふり構わず！

安倍政権は、12月22日に沖縄米軍北部訓練場の「返還式典」を行うことを発表しました。高江・オスプレイパッド基地の建設と引き換えに、北部訓練場の4000ヘクタールを返還するというものです。

安倍首相は9月「本土復帰後、最大の返還だ。確実に結果を出すことで沖縄の未来を切り開いていく」と述べ、いかにも沖縄県民のことを考えているかのように「返還式典」を大宣伝。しかし、これは「基地縮小」「負担軽減」ではありません。本質は、自衛隊の海外での武力行使、戦争遂行のための基地強化です。

そもそも米軍海兵隊は、「約51%の使用不可能な北部演習場を日本政府に返還する(戦略展望2025)」ことを打ち出していました。使用不要の演習場は無条件で返還すればよいのです。

高江の住民は、ヘリパッド基地建設に反対しています。墜落事故を頻発するオスプレイが昼夜問わず飛来する不安と緊張は頂点に達しています。既に訓練を開始したオスプレイによる大騒音で生活破壊は始まっています。反対する市民への機動隊の暴力は日常茶飯事。「土人」「シナ人」の差別発言も飛び出し、人権侵害も進んでいます。

安倍政権は、高江・辺野古の闘いが全国へと波及し、改憲・戦争路線を封じ込める闘いと結びつき発展することを恐れています。「返還式典」というセレモニーで反対運動が全国に広がる前に幕引きし、沖縄の人たちを孤立させ、辺野古新基地建設工事再開を進めようとしているのです。安倍政権が沖縄県民のことを考えるなら、オスプレイパッド建設工事を直ちに中止しなければなりません。

◆狙いは、戦争できる自衛隊の強化！

現在、本島北部の伊江島にはオスプレイやF35ステルス戦闘機の配備が進められています。辺野古新基地では、米海軍の強襲揚陸艦や大型自衛艦が接岸可能となる総合基地建設を計画。高江・伊江島・辺野古の3つの新基地建設によって、沖縄北部で米軍と自衛隊が共同使用する最新鋭の基地機能の再編強化を進めようとしているのです。

また安倍政権は、アメリカのいいなりで新基地建設を進めているわけではありません。11月21日、自民党沖縄第一選挙区支部の国場支部長は「安全保障の姿は共同使用で、将来的には自衛隊が基地を管理」と語りました。新基地は、陸上自衛隊水陸機動団の合同訓練場としても使用されます。将来、自衛隊基地にするとの意図があるのです。

自衛隊は、武器使用を可能とする「駆けつけ警護」を新任務として南スーダンに派兵されました。PKOに名を借りた日本の自衛隊による海外への軍事介入です。アジアでも、いつでもどこにでも軍事介入できるように、沖縄の基地機能を強化しようとしているのです。日本の戦争と憲法改悪の動きと、沖縄の新基地建設は連動しています。

◆『改憲・沖縄新基地建設阻止緊急署名』広げ、冬のZENKO集会へ！

12月18日(日)、冬の『ZENKO集会』が大阪市福島区民センターで開催されます(チラシ参照)。20日の「基地返還式典」の直前という緊迫した情勢の中で、沖縄・高江現地から「ヘリパッドいらない」住民の会の清水暁さんが来阪し訴えます。直接お話を聞くことのできる大切な集会です。ぜひご参加ください。

また『改憲・沖縄新基地建設阻止緊急署名』を1筆でも多く集める活動にご協力ください。現在18,901筆(11月26日現在)が集まっています。12月19日に東京で提出行動を行います。街頭に立ち広く市民に働きかける署名活動は、沖縄・高江の闘いと連帯し反対世論を作り出す闘いです。改憲・戦争路線を突き進もうとする安倍政権を倒すことにつながります。ご協力をよろしくお願い致します。



「オスプレイパッド新基地はいらない！」 沖縄・高江での座り込みは、粘り強く継続している。

「基地返還式」はまやかし！実態は基地強化！ 沖縄・高江オスプレイパッドの建設工事反対！ の緊急抗議の電話とFAXを送ろう！

●抗議先

内閣府…TEL:03-5253-2111(代表) FAX:03-3581-3883

防衛省…TEL:03-5366-3111(代表) FAX:03-5261-8018

沖縄防衛局…TEL:098-921-8131(代表)

- 沖縄の米軍普天間基地の即時閉鎖・返還、北部訓練場の無条件返還を求めます。
- 高江のオスプレイパッド基地建設中止、辺野古新基地建設計画の断念を求めます。

<私の一言>

●平和と民主主義をめざす全国交歓会(ZENKO)●

<http://www.zenko-peace.com>

FAX: 06-6931-0277